東北学生バドミントン連盟加盟登録大学関係各位

令和３年度春季リーグ戦並びに選手権大会及び東北学連加盟登録費に関して

1. 令和３年春季リーグ戦

　新型コロナウィルスの全国的な感染拡大による第４波の襲来に加えて、変異株による若年層への感染拡大を否定できない状況であり、東北各県市町村において注意喚起を継続しているのが現状です。

　各大学においても、学生や教職員の安全を第一に考慮し、大学生活や部活動に支障が無いよう最大限に努力されている事と思います。

　このような感染状況下では、通常通りに大会を開催した場合、期間中に健康上の障害が発生する懸念を排除できない状況であると考え、新型コロナウィルス感染防止策を徹底して大会を運営することになります。

したがいまして、東北学生バドミントン連盟としましては、令和３年度春季リーグ戦及び選手権大会を以下の条件及び大会運営事項に沿い実施することにします。また、今後の感染状況によっては大会を縮小・延期・中止する場合もあります。

　以上、皆様のご理解をいただきますようお願いいたします。

条件

1 　大会会場が大会期間中開館していること。

2　 開催期間中に出場選手及び大会運営関係者に感染者が出ないこと。

大会運営事項

1 無観客試合とする。

2　団体戦：

1. チームの参加者人数を制限する（部長、監督、コーチ１名、主務１名、選手10名以内）。
2. 応援のみのチームメイトは事情を考慮して不参加（観客席にも入場禁止）とする。

3　個人戦：

団体戦と同様に、応援のみのチームメイトは事情を考慮して不参加（観客席にも入場禁止）とする。

４ 開会式及び代表者会議はチームの主将(または責任者)１名とする。

他の選手などは観客席で参加する。

５　団体戦のベンチは設けない。ただし、団体戦・個人戦ともコーチ席1席を置く。

６　各インターバル時のコーチングはマスク着用で距離を保って簡潔に行う。

７　試合開始前、マッチ前、マッチ終了後の握手やハイタッチを行わない。

試合中、選手も応援者も大声を発しない。

８　可能な限り、アリーナの換気を定期的に実施する。

９　試合時間の短縮を考慮する状況になったらポイント制限を検討する。

10　新1年生については入学許可を得た段階で在籍者とする。参加者は（公財）日本バドミントン協会への登録を完了した者が出場資格を得たものとする。

11 参加者は全員マスク着用、健康チェック表を毎朝提出、検温の実施、大学毎に消毒用アルコール（大会期間中に使用可能な量）及びビニール手袋（大会期間中に使用可能な量）、ごみ袋、各自が消毒用アルコールテッシュを持参すること。

12　その他、（公財）日本バドミントン協会：バドミントン活動ガイドラインを参考にする。

1. 令和３年度全日本学連及び東北学連加盟登録費
	1. 令和３年度全日本学生バドミントン連盟及び東北学生バドミントン連盟への加盟費（団体）及び登録費（個人）については、大会に参加する大学（加盟費）及び選手（登録費）は全員が加盟・登録・納入すること。

大会参加資格の要件になります。

　【**注意】**

* 1. (公財)日本バドミントン協会への登録費については、各県協会に問い合わせの上、各大学で対処して下さい。特に、登録費と既得審判資格（大学生の場合は３級審判資格）とが連動（登録費未納→審判資格失効）していますので考慮して対応してください。
	2. 春季リーグ戦（団体）及び選手権大会（個人）に参加する選手は(公財)日本バドミントン協会への登録費を各県バドミントン協会を通して納入してください。

大会参加資格の要件になります。

 　コロナ禍の中、残念ながら大学運動部への感染も報告されるようになりました。各大学バドミントン部におかれましては感染防止と健康管理に十分気をつけて過ごされるようお願い申し上げます。

令和３年４月16日

東北学生バドミントン連盟

委員長　岡田千穂

会　長　北見正伸